

平成 27 年 3 月 20 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 広島大学附属福山高等学校 三宅 理子
2. 講師氏名: Ashraf M.AHMED
3. 同行者氏名: 島本 整
4. 実施日時: 平成 27年 3月 18日 (水) 15:00~16:10
5. 参加生徒: 1年生 33人、 2年生 10人、 3年生 0人 (合計 43人)  
備考: 普通科の生徒 希望者
6. 講演題目: (英文) Antimicrobial Resistance in Pathogenic Bacteria  
(和文) 病原細菌における抗菌薬耐性
7. 講演概要:  
自己紹介や科学研究成功へのステップ、出身地エジプトの紹介のあと、テーマについて以下のような講演を頂いた。薬剤耐性については、日本はもちろん世界でも大きな問題である。その本題に入る前に、病原体とは何か、細菌とは何か、細菌細胞の構造について、また抗菌剤(抗生物質を含む)の定義を整理し、抗菌剤耐性が出現するメカニズムをスライド(抗生物質に対する耐性菌の検査・MRSAに感染した人の写真・抗菌薬耐性におけるプラスミドの役割など)を用いて説明して頂いた。そして、なぜ抗菌剤は使用されるのか、可能な解決策や予防戦略のカギについてお話を伺った。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 10分
  - (2) 講演方法 プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
事前に送られた要旨と当校で用意した単語リスト
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: